

埼玉県ソフトテニス連盟 様

義援金御礼

この度は、義援金をお寄せ頂きまことにありがとうございました。

今回の震災で避難しているソフトテニス関係者は、約600人～1,000人いるものと思われます。そのほとんどが、突然の避難指示で何も持たずに家を飛び出し、すぐに戻れると思っていたらそのまま避難所を転々としながら4ヶ月日が過ぎました。まだまだソフトテニスをやれる環境にない人もおりますが、その人達がやれる環境になった時にはすぐに用具を支援したいと考えております。

お寄せいただきました、義援金は足りない用具を買え揃えたり、遠くに避難し大会に参加してくる選手の旅費等に充てたいと考えております。

学校の部活も始まり、用具を必要としている会員から用具支援の要請がどんどん届いております。

これまで、県内を巡回し各地に支援物資をとどけてまいりました。その都度60～100名の人が集まりテニス用具をうれしそうに選び「助かります。」と声をかけてくれます。

今後も県連盟として被災者の皆様に長期にわたり、出来る限りの支援を続けていくつもりでおりますので、義援金は大変助かります。

今回の義援金に対し、心から感謝申しあげ紙上ではありますが御礼とさせていただきます。

敬 具

平成23年7月24日

福島県ソフトテニス連盟

会 長 渡 邊 知

事務連絡責任者 県連盟理事長 川島登

